

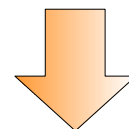
学校の歴史

年度	沿革概要	児童数	校長氏名
平成16	宝江小学校・新井田小学校統合 開校記念式 体育館へ暖房設置	134	初代 山本政弘
17	登米市立宝江小学校に改称	139	2代 阿部悦治
18	照明器具増設 宝江っ子を育む会設定	145	3代 佐々木嘉行
19	青い鳥セミナー開設	138	
20	学童クラブ開設 災害時伝言ダイヤル学習会	137	
21	文部科学省指定道徳教育実践研究事業推進校 地上デジタル対応テレビ設置 保護者・地域向け学校公開	147	4代 小野寺雄一
22	文部科学省指定道徳教育実践研究事業公開研究会	150	5代 千葉直久
23	幼保小連携推進事業指定校	148	
24	幼保小連携推進事業指定校	141	
25	学力向上サポートプログラム事業実践校 職員・児童用パソコン新機種へ更新	130	6代 佐藤建雄
26	図書システムの運用開始	122	



平成16年度

統合



宝江小学校 校旗の由来



校旗のえんじ色は、良質米の産地である中田町の肥沃な耕土を表すとともに、子どもの成長を取り巻く環境としての親・家庭・地域を表している。

校章の稲は、中田町の肥沃な耕土に太く根を張り、頑健な茎葉を茂らせ、充実した黄金の穂が垂れている様子であり、実り多い豊作を意味している。すなわち、本校に学ぶ一人一人の児童を表している。

寶（宝）は、人宝、すなわち社会に有為な人材を意味している。

校章は茎葉を繁茂させている稲が、家庭や地域に支えられ、太く根を張り、充実した稲穂、成熟した宝となる子どもの姿を表現している。

